

「PEACE」利用方法

作家・作品、授業案について、サンプルページで大まかな内容をご覧いただけます。

「授業案の詳細を知りたい」「鑑賞プログラムを実践したい」という方は、利用希望日の2週間前までにフォームよりお申し込みください。後日、当館よりログインに必要なパスワードをご連絡します。

トップページ



サンプルページ



利用申込みフォーム



2024年
4月1日(月)より
受付・運用開始!

ログイン



当館からログインパスワードをご連絡します。授業案をご自身が所属する学校で実施したり、作品の高精細画像を使って鑑賞活動を楽しんだり、学習者の年齢や目的に合わせて「PEACE」をご活用ください。

※「PEACE」は小・中学校の図工・美術科に限らず、様々な校種や教科の学びにご活用いただけます。今後より使いやすく、充実したコンテンツを増やしていく予定です。「PEACE」の内容やご利用について、ご相談やご不明な点がございましたらフォームよりお気軽にお問合せください。

鑑賞教育×平和教育プラットフォーム「PEACE」は、文化庁「令和5年度 innovate MUSEUM事業」に採択された「学校とミュージアムの共創—平和教育と鑑賞プログラムの開発・活用」プロジェクトにて製作・公開しました。

本プロジェクトや「PEACE」の詳細はガイドブックに掲載しております。ガイドブックも「PEACE」内で公開しておりますので、こちらもぜひご覧ください。

ガイドブックは
こちら↓



〔お問合せ〕

長崎県美術館 教育普及・生涯学習

〒850-0862 長崎県長崎市出島町2-1 / TEL:095-833-2110



\\ 保育園から大学まで! /

長崎県美術館2023

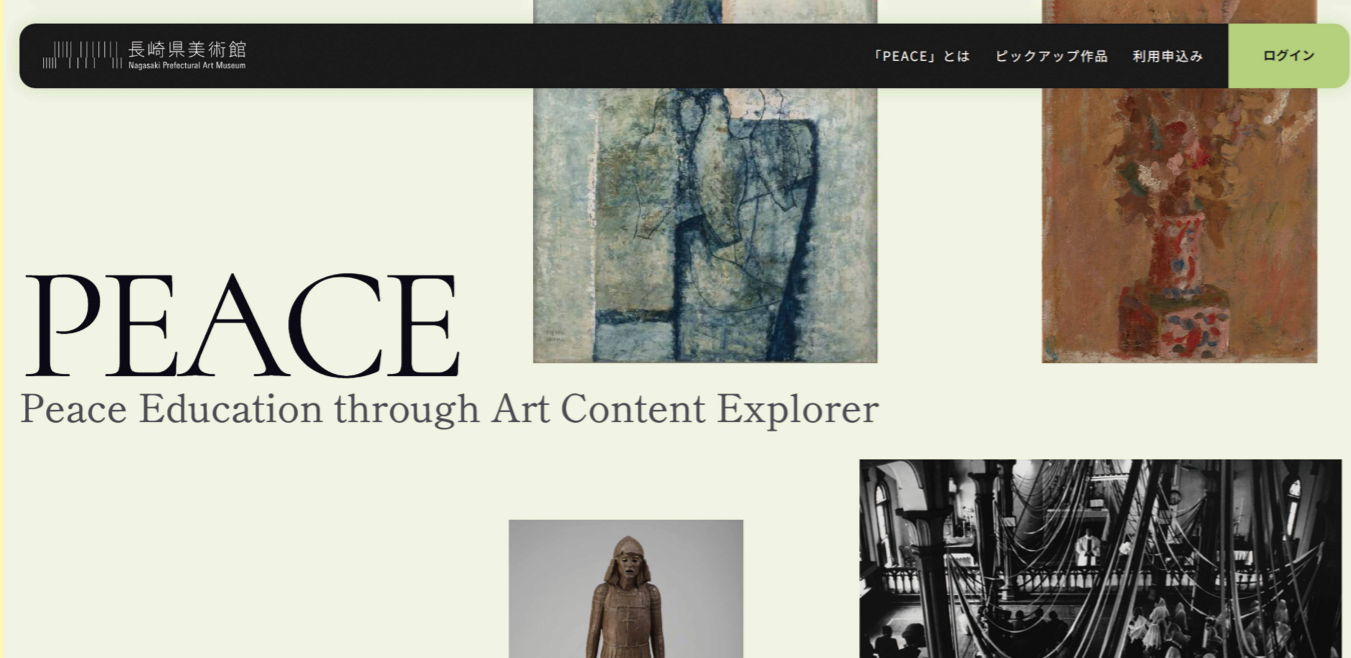
先生のための鑑賞教育×平和教育プラットフォーム

PEACE Peace Education through
Art Content Explorer

長崎県美術館



Nagasaki Prefectural Art Museum



先生のための鑑賞教育×平和教育 プラットフォーム「PEACE」できました!

長崎県美術館は開館当初より対話を伴う鑑賞活動に取り組んでいます。自身の考えを整理して伝え合う鑑賞は自他理解、さらには平和教育と結びつくのではないかと考え、2021年度より平和教育に寄与する鑑賞教育プログラムの開発プロジェクトを開始しました。そしてこのたび、これまで現場の先生方と協働して作り上げてきた数々の授業案や鑑賞ツールをまとめたプラットフォーム「PEACE」を製作しました。

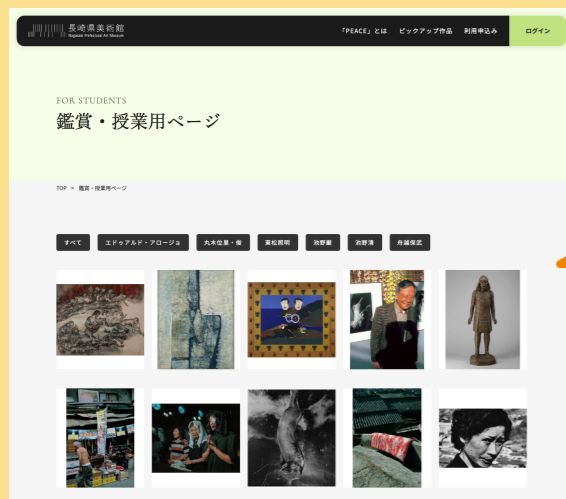
「PEACE」は、長崎県美術館所蔵作家5組の作品を対象とした多様な授業案や関連資料、作品の高精細画像にインターネット上でアクセスできるプラットフォームです。授業案や高精細画像は、保育園から大学まで様々な教育現場の先生主導で実践・活用でき、学習者は地理的、時間的な障壁を越えていつでもどこからでも作品と出会うことができます。

対話を伴う作品鑑賞によって、学習者が作品の背景にある歴史的な出来事だけでなく、現在を生きる自身の身近な世界との関連にまで思いを馳せる、未来志向の学びにつながることを期待し、「Peace Education through Art Content Explorer」の頭文字をとって「PEACE」と名付けました。



「PEACE」はこちら↑

鑑賞・授業用ページ(要ログイン)



各作品の高精細画像を見ることができます。学習者が各自の端末から直接アクセスすることも可能。作品そのものと向き合うため、作品名はあえて併記せず、作品情報をどこまで学習者に提示するかは指導者がコントロールできるようにしています(上図:使用イメージ)。

指導者用ページ(要ログイン)



授業案・資料



当館所蔵作家の作品についてバリエーションに富んだ鑑賞授業案を、実践を踏まえて学校現場の先生方と協働してつくり上げ、ワークシート等の資料と併せて公開しています。対象や目的に合わせて、授業時間の長さや内容をカスタマイズして使用できます。



〔授業案づくり〕



〔授業実践〕

作家・作品・授業案

- 丸木位里 (1901-1995)・俊 (1912-2000)
《母子像 長崎の図》1985年
授業案「五感をひらく作品鑑賞」
- 池野清 (1913-1960)
《鳩笛たち》1959年、他4点
授業案「作品から想像を広げよう」
- エドゥアルド・アロージョ (1937-2018)
《ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期》1999年
授業案
「モチーフから想像する作品の世界と作者の思い」
「鑑賞で広がる世界とわたし」
～『今』をつなげる美術のいとなみ～

関連作品・資料(動画・外部リンク)

作家や作品、歴史的背景などをより深く知るための手立てとして、関連作品や動画、外部サイトへのリンクを添えています。

活用事例

実際に学校現場で実施した、作品画像や授業案を使ったプログラムのレポートを公開しています。授業の流れや学習者の反応、先生方からのコメントなどを掲載しています。



- 舟越保武 (1912-2002)
《原の城》1971年
授業案「彫刻作品にみるキリシタンの歴史」

- 東松照明 (1930-2012)
《「山口仙二さん」長崎市平野町 長崎原爆資料館》1998年、他14点
授業案
「写真からうまれるストーリー～戦後の長崎をつむぐ～」